



金属系サイディング

外壁材の特徴

金属サイディングは、柄付けされた金属板と断熱効果のある裏打材によって構成された外壁材です。

一貫した製造ラインで工場生産され、仕上がりが均一、塗装仕上げが不要で、軽量で断熱性に優れ、省エネ効果があります。

また、他の外壁材で起こるひび割れ・凍害の心配がありません。

金属サイディングの外壁を使用することにより、大幅な工期短縮を図ることが出来ます。



ワタショウでは金属系サイディングを基本プランとしています。

使い勝手のいい定番カラーから、目をひくビビッドカラーまで。多彩なラインナップを揃えた、人気のストライプ柄です。





光触媒の漆喰壁

外壁材

汚れに強い無機質系塗材

光触媒(防汚・抗菌・防臭・防カビ)機能と、撥水機能を持ち備え、通気性があり(呼吸する)、水が浸透しない(防水層を形成)無機質系塗材。



塗り壁

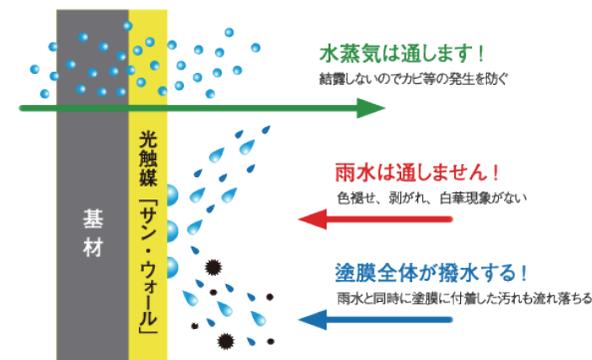
リシン吹付



光触媒

光触媒とは、紫外線を当てると有機物を分解する性質があり電力などのエネルギーを使わずに大気や水の汚染を浄化することができます。主成分である「酸化チタン」が太陽や蛍光灯の光に当たると、水や酸素と反応し非常に大きなエネルギーをもつ活性酸素をつくり、接触してくる有機化合物や細菌などの有害物質を分解・除去します。分解・除去だけでなく、殺菌・防カビ・防汚・脱臭などの効果もあります。

〈光触媒の5つの効果〉



「サン・ウォール」は、従来の有機系塗膜と異なり、塗膜全体に通気性(呼吸する)があるので、基材内部に含まれる余分な水分を水蒸気として自然に放出します。水分による、塗膜の浮き、剥がれ、結露の発生を防ぎます。